

## 議案第 8 号

### 令和 5 年度精華町公共下水道事業特別会計予算について

令和 5 年度精華町公共下水道事業特別会計予算を、次のとおり提出する。

令和 5 年 3 月 1 日提出

精華町長 杉浦 正省

### 提案理由

地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 17 条及び第 24 条に基づき、令和 5 年度の公共下水道事業における業務の予定量並びにこれに関する収入及び支出の大綱を下記のとおり定めたいので提案します。

### 記

歳入歳出予算は、歳入総額 3, 099, 526 千円、歳出総額 3, 407, 179 千円で、主要施策項目については、令和 5 年度精華町公共下水道事業特別会計予算説明書のとおりです。

また、事業費用の財源（歳入）については、下水道使用料及び一般会計からの繰入金等によるものとし、資本的支出の財源（歳入）については、第 5 条に計上している企業債（601, 300 千円）及び国庫補助金等によるものとします。

令和5年度

精華町公共下水道事業特別会計予算書

京都府 精華町

## 令和5年度精華町公共下水道事業特別会計予算

(総則)

第1条 令和5年度精華町公共下水道事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- |             |                          |
|-------------|--------------------------|
| (1) 排水戸数    | 12,280戸                  |
| (2) 年間総排水量  | 3,754,061 m <sup>3</sup> |
| (3) 一日平均排水量 | 10,256 m <sup>3</sup>    |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収入

第1款 公共下水道事業収益	1,794,732千円
第1項 営業収益	695,916千円
第2項 営業外収益	1,098,716千円
第3項 特別利益	100千円

支出

第1款 公共下水道事業費用	1,794,732千円
第1項 営業費用	1,652,215千円
第2項 営業外費用	142,417千円
第3項 特別損失	100千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額307,653千円は当年度分損益勘定留保資金307,653千円で補てんするものとする。)

収入

第1款 資本的収入	1,304,794千円
第1項 企業債	601,300千円
第2項 他会計負担金	173,793千円
第3項 他会計補助金	187,701千円
第4項 補助金	302,000千円

第5項 受託事業収入	40,000千円
支出	
第1款 資本的支出	1,612,447千円
第1項 建設改良費	961,533千円
第2項 固定資産購入費	3,000千円
第3項 企業債償還金	647,914千円
(企業債)	

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
公共下水道事業	601,300	証書借入 又は 証券発行	年4.0% 以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するところによる。ただし、町財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができるものとする。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、700,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用

(2) 営業外費用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 73,484千円

(他会計からの補助金)

第9条 公共下水道事業に充てるため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、255,655千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、226千円と定める。

令和5年3月1日提出

京都府精華町長 杉浦 正省

令和5年度 精華町公共下水道事業特別会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収入

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 公共下水道事業収益			1,794,732	
	1. 営業収益		695,916	
		1. 下水道使用料	628,922	
		2. 雨水処理負担金	65,586	
		3. その他営業収益	1,408	
	2. 営業外収益		1,098,716	
		1. 受取利息	4	
		2. 他会計負担金	333,959	
		3. 他会計補助金	67,954	
		4. 国庫補助金	5,000	
		5. 長期前受金戻入益	688,910	
		6. 雑収益	1	
		7. 引当金戻入益	2,888	
	3. 特別利益		100	
		1. 過年度損益修正益	100	

支出

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 公共下水道事業費用			1,794,732	
	1. 営業費用		1,652,215	
		1. 管渠費	473,610	
		2. ポンプ場維持管理費	27,296	
		3. 雨水路維持管理費	20,551	
		4. 普及促進費	290	
		5. 総係費	86,372	
		6. 減価償却費	1,044,001	
		7. 資産減耗費	95	
	2. 営業外費用		142,417	
		1. 支払利息	124,367	
		2. 雑支出	18,050	
	3. 特別損失		100	
		1. 過年度損益修正損	100	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 資本的収入			1,304,794	
	1. 企業債		601,300	
		1. 建設改良債	534,200	
		2. 流域下水道事業債	67,100	
	2. 他会計負担金		173,793	
		1. 他会計負担金	173,793	
	3. 他会計補助金		187,701	
		1. 他会計補助金	187,701	
	4. 補助金		302,000	
		1. 国庫補助金	302,000	
	5. 受託事業収入		40,000	
		1. 受託事業収入	40,000	

支 出

款	項	目	予定額(千円)	備考
1. 資本的支出			1,612,447	
	1. 建設改良費		961,533	
		1. 公共下水道(汚水)費	357,739	
		2. 公共下水道(雨水)費	536,594	
		3. 流域下水道建設負担金	67,200	
	2. 固定資産購入費		3,000	
		1. 有形固定資産購入費	3,000	
	3. 企業債償還金		647,914	
		1. 企業債償還金	647,914	

令和5年度 精華町公共下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
 [間接法]

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：千円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	0
減価償却費	1,044,001
引当金の増減額 (△は減少)	261
長期前受金戻入額	△ 688,910
受取利息及び受取配当金	△ 4
支払利息	124,367
資産減耗費	95
未収金の増減額 (△は増加)	△ 49,029
未払金の増減額 (△は減少)	5,411
預り金の増減額 (△は減少)	10
小計	436,202
利息及び配当金の受取額	4
利息の支払額	△ 124,367
業務活動によるキャッシュ・フロー	311,839
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 817,606
無形固定資産の取得による支出	△ 61,091
国庫補助金による収入	274,546
他会計負担金等による収入	56,847
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 547,304
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	601,300
企業債の返済による支出	△ 647,914
他会計負担金等による収入	324,197
財務活動によるキャッシュ・フロー	277,583
資金の増加額 (又は減少額)	42,118
資金期首残高	209,184
資金期末残高	251,302



# 給 与 費 明 細 書

## (1) 総括

区 分	職員数		給与費				法定福利 費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)			
本年度	—	7 (4)	0	32,756	30,166	62,922	10,562	73,484	
前年度	—	7 (4)	0	31,794	28,091	59,885	10,495	70,380	
比 較	—	0 (0)	0	962	2,075	3,037	67	3,104	

( ) 内は、短時間勤務職員（地方公務員法（昭和25年法律第261号）第28条の5第1項に規定する短時間勤務の職を占める職員をいう。以下同じ。）について外書きしたものを。

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	住居手当 (千円)	期末勤勉 手 当 (千円)	時 間 外 勤 務 手 当 (千円)	管 理 職 手 当 (千円)	通勤手当 (千円)	退職手当 組合負担 金(千円)	合 計 (千円)
	本年度	1,038	1,622	0	12,710	10,284	652	873	2,987	30,166
	前年度	499	1,508	0	12,176	9,636	630	813	2,829	28,091
	比 較	539	114	0	534	648	22	60	158	2,075

## (2) 給料及び手当の増減額の明細

(単位：千円)

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳	内 訳	説 明
給 料	962	給与改定に伴う増減分	150	給与改定に伴う増加 (短時間勤務職員を除く)
		昇給に伴う増加分	582	職員の定期昇給に伴う増加 (短時間勤務職員を除く)
		その他の増減分	230	職員の異動（人事異動による会計間の異動等）及び支給対象職員の変動による増減等
手 当	2,075	制度改正に伴う増減分	△69	期末手当減少(支給率△0.05) (短時間勤務職員を除く)
		その他の増減分	2,144	職員の異動（人事異動による会計間の異動等）及び支給対象職員の変動による増減等

## (3) 給料及び手当の状況

(ア) 職員1人当たり給与

区 分	一般行政職	
令和5年4月1日現在	平均給料月額(円)	308,800
	平均給与月額(円)	354,620
	平均年齢(歳)	39.9
令和4年4月1日現在	平均給料月額(円)	292,614
	平均給与月額(円)	330,595
	平均年齢(歳)	35.6

短時間勤務職員を除く

(イ) 初任給

区 分	一般行政職(円)	一般会計の制度
		一般行政職(円)
高校卒	164,100	164,100
短大卒	175,300	175,300
大学卒	191,700	191,700

短時間勤務職員を除く

## (ウ) 級別職員数

区 分	一 般 行 政 職			備 考
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	
令和5年4月1日現在	1級	0	0.0	
	2級	0	0.0	
	3級	5	71.4	
	4級	1	14.3	
	5級	0	0.0	
	6級	1	14.3	
	7級	0	0.0	
	計	7	100.0	
令和4年4月1日現在	1級	0	0.0	
	2級	2	28.6	
	3級	3	42.8	
	4級	1	14.3	
	5級	1	14.3	
	6級	0	0.0	
	7級	0	0.0	
	計	7	100.0	

短時間勤務職員を除く

## (級別の基準となる職務)

区 分	一 般 行 政 職
1 級	定型的な業務を行う主事（技師）の職務
2 級	高度な知識又は経験を必要とする主事（技師）の職務
3 級	1. 係長の職務 2. 主査の職務
4 級	1. 専門官の職務 2. 主任専門員の職務 3. 専門員の職務 4. 課等の長の補佐する職務 5. 主幹の職務 6. 主任主査の職務
5 級	課等の長の職務
6 級	困難な業務を行う課等の長の職務
7 級	1. 部等の長の職務 2. 部等の次長の職務 3. 部等の参事の職務

短時間勤務職員を除く

## (4) 昇給

区 分		一般行政職	
本年度	職員数 (A) (人)	7	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	7	
	号 級 数 別 内 訳	2号給 (人)	0
		4号給 (人)	7
		5号給 (人)	0
		6号給 (人)	0
		8号給 (人)	0
比率 (B) / (A) (%)	100.0 %		
前年度	職員数 (A) (人)	7	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	7	
	号 級 数 別 内 訳	2号給 (人)	0
		4号給 (人)	7
		5号給 (人)	0
		6号給 (人)	0
		8号給 (人)	0
比率 (B) / (A) (%)	100.0 %		

短時間勤務職員を除く

(5) 特殊勤務手当

区 分	一般行政職
給与総額に対する比率 (%)	-
支給対象職員の比率 (%) (令和5年4月1日現在)	-
代表的な特殊勤務手当の名称	-

短時間勤務職員を除く

(6) 期末・勤勉手当

(単位：月分)

区 分	支給期別支給率		支給率計	備 考
	6月	12月		
本 年 度	2.200	2.200	4.40	
前 年 度	2.225	2.225	4.45	
一 般 会 計 の 制 度	2.200	2.200	4.40	

短時間勤務職員を除く

(7) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当 (令和4年4月1日現在)

(単位：月分)

区 分	支 給 率 等		一般会計の制度 (支給率等)	備 考
	定 年	応 募 認 定		
20年勤続の者	24.586875	24.586875	24.586875	
25年勤続の者	33.27075	33.27075	33.27075	
35年勤続の者	47.70900	47.70900	47.70900	
最 高 限 度	47.70900	47.70900	47.70900	
その他の加算措置等	制度なし	定年前早期退職 加算(2~45%)	定年前早期退職 加算(2~45%)	

短時間勤務職員を除く

(8) 地域手当

支給対象地域	支給率(%)	支給対象職員数(人)	一般会計の制度(支給率：%)
全地域	6	7	6

短時間勤務職員を除く

(9) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同
扶 養 手 当	同 じ
住 居 手 当	同 じ
通 勤 手 当	同 じ

短時間勤務職員を除く

債務負担行為に関する調書

(単位：千円)

事 項	限度額	前年度末までの支払義務発生（見込）額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳	
		期間	金額	期間	金額	国庫補助金	企業債
九百石川2号雨水路整備工事委託	973,000	令和元年度から 令和4年度まで	470,700	令和5年度	446,210	189,500	256,710

# 令和5年度 精華町公共下水道事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

(単位：千円)

## 資 産 の 部

### 1. 固定資産

#### (1) 有形固定資産

イ. 土地		99,727	
ロ. 建物	2,449,349		
減価償却累計額	△ 1,267,595		1,181,754
ハ. 構築物	46,762,949		
減価償却累計額	△ 19,903,054		26,859,895
ニ. 機械及び装置	2,085,802		
減価償却累計額	△ 1,836,818		248,984
ホ. 車両運搬具	5,237		
減価償却累計額	△ 905		4,332
ヘ. 工具器具備品	21,093		
減価償却累計額	△ 16,382		4,711
ト. 建設仮勘定			27,273
有形固定資産合計			28,426,676

#### (2) 無形固定資産

イ. 施設利用権		2,494,627	
無形固定資産合計			2,494,627

固定資産合計			30,921,303
--------	--	--	------------

### 2. 流動資産

(1) 現金預金		251,302	
(2) 未収金		73,660	
(3) 未収金貸倒引当金		△ 1,813	
(4) 貯蔵品		954	
流動資産合計			324,103
資産合計			31,245,406

負 債 の 部

3. 固定負債			
(1) 企業債	8,072,101		
固定負債合計			8,072,101
4. 流動負債			
(1) 企業債	636,673		
(2) 未払金	153,527		
(3) 賞与引当金	3,086		
(4) 預り金	155		
流動負債合計			793,441
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金	38,380,554		
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 17,836,372		
繰延収益合計			20,544,182
負債合計			29,409,724

資 本 の 部

6. 資本金			1,719,206
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ. 国庫補助金	8,100		
ロ. 他会計負担金	72,722		
資本剰余金合計		80,822	
(2) 利益剰余金			
イ. 減債積立金	1,783		
ロ. 当年度未処分利益剰余金	33,871		
利益剰余金合計		35,654	
剰余金合計			116,476
資本合計			1,835,682
負債・資本合計			31,245,406

## ■注記

### I. 重要な会計方針

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

##### (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

公共汚水ます及びその他貯蔵品 先入先出法による原価法

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産 定額法

##### (2) 無形固定資産 定額法

#### 3 引当金の計上基準

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額について、京都市府市町村職員退職手当組合に積み立てた積立金及びその不足額については「職員の退職手当に係る取扱いに関する覚書」に基づき、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

#### 4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理によっている。

#### 5 セグメント情報

##### (1) セグメントの概要

精華町公共下水道事業特別会計では、公共下水道事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

# 令和4年度 精華町公共下水道事業予定損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

1. 営業収益			
(1) 下水道使用料	575,083		
(2) 雨水処理負担金	50,030		
(3) その他営業収益	1,478	626,591	
		<hr/>	
2. 営業費用			
(1) 管渠費	479,772		
(2) ポンプ場維持管理費	22,117		
(3) 雨水路維持管理費	9,952		
(4) 普及促進費	300		
(5) 総係費	36,424		
(6) 減価償却費	1,040,111		
(7) 資産減耗費	12	1,588,688	
		<hr/>	
	営業損失		962,097
3. 営業外収益			
(1) 受取利息	4		
(2) 他会計負担金	337,468		
(3) 他会計補助金	68,662		
(4) 長期前受金戻入益	689,671		
(5) 引当金戻入益	3,114	1,098,919	
		<hr/>	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息	133,427		
(2) 雑支出	3,395	136,822	
		<hr/>	
	経常利益		0
5. 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	100	100	
		<hr/>	
6. 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	100	100	
		<hr/>	
	当年度純利益		0
	前年度繰越利益剰余金		33,871
	当年度未処分利益剰余金		<hr/>
			<hr/> <hr/>



令和4年度 精華町公共下水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ. 土地		99,727	
ロ. 建物	2,449,349		
減価償却累計額	△ 1,223,506		1,225,843
ハ. 構築物	44,829,637		
減価償却累計額	△ 19,092,941		25,736,696
ニ. 機械及び装置	2,083,257		
減価償却累計額	△ 1,766,172		317,085
ホ. 車両運搬具	2,592		
減価償却累計額	△ 2,463		129
ヘ. 工具器具備品	20,402		
減価償却累計額	△ 14,675		5,727
ト. 建設仮勘定		1,148,943	
有形固定資産合計			28,534,150

(2) 無形固定資産

イ. 施設利用権		2,500,982	
無形固定資産合計			2,500,982

固定資産合計			31,035,132
--------	--	--	------------

2. 流動資産

(1) 現金預金		209,184	
(2) 未収金		24,631	
(3) 未収金貸倒引当金		△ 1,750	
(4) 貯蔵品		964	
流動資産合計			233,029
資産合計			31,268,161

負 債 の 部

3. 固定負債			
(1) 企業債	8,107,474		
固定負債合計			8,107,474
4. 流動負債			
(1) 企業債	647,914		
(2) 未払金	148,116		
(3) 賞与引当金	2,888		
(4) 預り金	145		
流動負債合計			799,063
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金	37,673,907		
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 17,147,965		
繰延収益合計			20,525,942
負債合計			29,432,479

資 本 の 部

6. 資本金			1,719,206
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ. 国庫補助金	8,100		
ロ. 他会計負担金	72,722		
資本剰余金合計		80,822	
(2) 利益剰余金			
イ. 減債積立金	1,783		
ロ. 当年度未処分利益剰余金	33,871		
利益剰余金合計		35,654	
剰余金合計			116,476
資本合計			1,835,682
負債・資本合計			31,268,161

令和5年度 精華町公共下水道事業特別会計予算説明書

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考	
公共下水道事業収益	営業収益			1,794,732		
				695,916		
		下水道使用料			628,922	
			下水道使用料		628,922	(経理営業課) 有収水量 3,754,061m <sup>3</sup> 628,922
		雨水処理負担金			65,586	
			雨水処理負担金		65,586	(経理営業課) 雨水処理負担金 22,789 (建設課) 雨水維持管理負担金 42,797
		その他営業収益			1,408	
			手数料		280	(上下水道課) 排水設備等計画確認申請審査及び工事竣工 検査手数料 250 排水設備工事指定業者登録・更新手数料30
			雑収益		1,128	(上下水道課) 木津川上流浄化センター花壇管理費用 1,073 台帳等コピー代 5 (建設課) 下粕排水樋門管理負担金 50
	営業外収益			1,098,716		
		受取利息			4	
			預金利息		4	(経理営業課) 公共下水道事業会計預金利息 4
		他会計負担金			333,959	
			他会計負担金		333,959	(経理営業課) 他会計負担金 333,959
		他会計補助金			67,954	
			他会計補助金		67,954	(経理営業課) 他会計補助金 67,954
		国庫補助金			5,000	
			国庫補助金		5,000	(建設課) 社会資本整備総合交付金 5,000
		長期前受金戻入益			688,910	
	長期前受金戻入益			688,910	(経理営業課) 令和5年度収益化額 688,910	
雑収益			1			
	その他雑収益		1	(経理営業課) 租税還付金等 1		

収 入

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
		引当金戻入益		2,888	
			賞与引当金戻入益	2,888	(経理営業課) 令和5年度予定額 2,888
	特別利益			100	
		過年度損益修正益		100	
			過年度損益修正益	100	(経理営業課) 過年度損益修正益 100

## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
公共下水道事業費用				1,794,732	
	営業費用			1,652,215	
		管渠費		473,610	
			給料	10,026	(経理営業課) 一般職及び会計年度任用職員給料 10,026 (一般職2名、会計年度任用職員2名)
			手当	7,560	(経理営業課) 一般職及び会計年度任用職員手当 扶養手当 120 地域手当 403 期末勤勉手当 3,433 時間外勤務手当 3,216 通勤手当 388
			賞与引当金繰入額	1,112	(経理営業課) 繰入予定額 1,112
			法定福利費	3,034	(経理営業課) 一般職及び会計年度任用職員法定福利費 職員共済組合負担金 2,405 職員厚生会負担金 40 会計年度任用職員社会保険料他 589
			旅費	98	(上下水道課) 出張旅費 98
			備消耗品費	397	(上下水道課) 事務用消耗品等 90 検査器具・ます清掃器具等 50 マンホールポンプ用消耗品 30 簡易修繕用コーキング材 40 マンホール高さ調整材料 56 薄層舗装用常温合材 51 図書費 80
			燃料費	71	(上下水道課) 発電機等燃料費 10 (経理営業課) 公用車ガソリン代 61
			光熱水費	1,659	(経理営業課) マンホールポンプ電気代 1,659
			印刷製本費	15	(上下水道課) 工事図面コピー代 15
			通信運搬費	260	(経理営業課) マンホールポンプ電話料金 260
			委託料	21,972	(上下水道課) 土木積算システム保守委託 1,100 木津川上流浄化センター花壇管理業務委託 1,073

支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
					マンホールポンプ維持管理業務委託 5,928 公共下水道維持管理業務委託 400 污水管清掃等業務委託 600 公共下水道台帳補正業務委託 9,651 公共下水道台帳管理システム保守委託 220 公共下水道緊急修繕業務委託 3,000
			修繕費	575	(上下水道課) マンホール等修繕等 335 (経理営業課) 車両修繕 240
			材料費	226	(上下水道課) 公共污水桝補修用材料等 226
			負担金	426,246	(経理営業課) 木津川上流浄化センター維持管理負担金 426,246
			会議費	10	(上下水道課) 工事説明会お茶代 10
			保険料	348	(上下水道課) 下水道賠償責任保険 101 (経理営業課) 公用車共済保険料 107 公用車共済保険料 140
			補償費	1	(上下水道課) 補償費 1
		ポンプ場維持管理費		27,296	
			備消耗品費	20	(建設課) 計測用記録紙代 20
			燃料費	420	(建設課) ポンプ場A重油代 420
			光熱水費	2,305	(建設課) ポンプ場電気代 2,283 ポンプ場水道代 22
			通信運搬費	127	(建設課) ポンプ場電話代 127
			委託料	19,751	(建設課) ポンプ場維持管理運転業務委託 5,320 ポンプ場電気設備点検業務委託 8,946 ポンプ場ポンプ設備点検業務委託 5,225 ポンプ場消防用設備点検業務委託 200 ポンプ場浄化槽維持管理業務委託 60
			手数料	12	(建設課) ポンプ場汲取料 7 ポンプ場浄化槽検査料 5

## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
			修繕費	4,000	(建設課) ポンプ場中央監視操作用P C交換 2,700 ポンプ場自動火災報知設備修繕 1,300
			保険料	661	(建設課) ポンプ場建物災害共済保険料 655 下水道賠償責任保険 6
	雨水路維持 管理費			20,551	
		委託料		18,447	(建設課) 雨水路等浚渫業務委託 3,000 雨水路他除草等業務委託 5,447 雨水マンホール蓋修繕計画策定業務 10,000
		修繕費		2,000	(建設課) 雨水人孔蓋修繕 1,500 護岸・河床修繕 500
		保険料		104	(建設課) 下水道賠償責任保険 104
	普及促進費			290	
		補助金		290	(経理営業課) 公共下水道接続工事普及奨励金 290
	総係費			86,372	
		給料		14,662	(経理営業課) 一般職及び会計年度任用職員給料 14,662 (一般職3名、会計年度任用職員2名)
		手当		10,737	(経理営業課) 一般職及び会計年度任用職員手当 扶養手当 120 地域手当 686 管理職手当 652 期末勤勉手当 5,687 時間外勤務手当 3,141 通勤手当 451
		賞与引当金繰入額		1,974	(経理営業課) 繰入予定額 1,974
		法定福利費		4,456	(経理営業課) 一般職及び会計年度任用職員法定福利費 職員共済組合負担金 3,673 職員厚生会負担金 69 公務災害補償基金負担金 42 会計年度任用職員社会保険料他 672
		退職手当組合負担金		2,987	(経理営業課) 職員退職手当組合負担金 2,987
		旅費		94	(経理営業課) 出張旅費 72 費用弁償 22

## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
			報償費	244	(経理営業課) 上下水道事業審議会報酬他 244
			被服費	60	(経理営業課) 作業服他購入費 60
			備消耗品費	654	(経理営業課) 事務用品費 120 図書費 42 コピー代 492
			燃料費	41	(経理営業課) 公用車ガソリン代 25 上下水道部事務所灯油代 16
			通信運搬費	358	(経理営業課) 上下水道部事務所電話代 312 郵送料 46
			委託料	1,848	(経理営業課) 企業会計システム保守委託 528 会計等適正化支援業務委託 1,320
			手数料	1,414	(経理営業課) 口座振替手数料等 1,414
			賃借料	15	(経理営業課) 有料道路通行料他 15
			修繕費	120	(経理営業課) 車両修繕 120
			負担金	45,834	(経理営業課) 日本下水道協会負担金 122 京都府下水道協会負担金 30 使用料徴収事務委任等負担金 45,682
			研修費	72	(経理営業課) 事務研修 72
			会議費	3	(経理営業課) 上下水道事業審議会お茶代 3
			保険料	69	(経理営業課) 公用車共済保険料 69
			貸倒引当金繰入額	730	(経理営業課) 繰入予定額 730
		減価償却費		1,044,001	
			有形固定資産減価償却費	926,555	(経理営業課) 建物 44,089 構築物 810,113 機械及び装置 70,646 工具器具備品 1,707
			無形固定資産減価償却費	117,446	(経理営業課) 流域下水道施設利用権 117,446



## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
		資産減耗費		95	
			固定資産除却費	85	(経理営業課) 固定資産除却費 85
			たな卸資産減耗費	10	(上下水道課) たな卸資産減耗費 10
	営業外費用			142,417	
		支払利息		124,367	
			企業債利息	124,367	(経理営業課) 企業債利息償還 124,367
		雑支出		18,050	
			消費税	18,000	(経理営業課) 消費税及び地方消費税 18,000
			その他雑支出	50	(経理営業課) その他雑支出 50
	特別損失			100	
		過年度損益 修正損		100	
			過年度損益修正損	100	(経理営業課) 過年度損益修正損 100

資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
資本的収入				1,304,794	
	企業債			601,300	
		建設改良債		534,200	
			公共下水道事業債	534,200	(経理営業課) 公共下水道事業債
		流域下水道事業債		67,100	
			流域下水道事業債	67,100	(経理営業課) 流域下水道事業債
		他会計負担金			173,793
	他会計負担金			173,793	
			他会計負担金	173,793	(経理営業課) 他会計負担金
	他会計補助金			187,701	
		他会計補助金		187,701	
			他会計補助金	187,701	(経理営業課) 他会計補助金
	補助金			302,000	
		国庫補助金		302,000	
			公共下水道事業費補助金	302,000	(上下水道課) 社会資本整備総合交付金
	受託事業収入			40,000	
受託事業収入			40,000		
		受託事業収入	40,000	(上下水道課) 公共下水道受託事業収入	40,000

## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備	考		
資本的支出				1,612,447				
	建設改良費	公共下水道 (汚水) 費		961,533				
				357,739				
			給料	3,550	(経理営業課) 一般職給料 1名	3,550		
			手当	3,980	(経理営業課) 扶養手当 地域手当 期末勤勉手当 時間外勤務手当 通勤手当	240 228 1,516 1,995 1		
			法定福利費	1,408	(経理営業課) 職員共済組合負担金 職員厚生会負担金 公務災害補償基金負担金	1,376 22 10		
			委託料	46,000	(上下水道課) 現場技術・測量設計業務委託	46,000		
			工事請負費	273,541	(上下水道課) 公共下水道整備工事 ポンプ更新工事 道路拡幅工事に伴う下水道管移設工事 公共汚水ます及び取付管設置工事(管止分)	270,000 2,800 660 81		
			負担金	760	(経理営業課) 企業会計システム改修(インボイス対応) に係る負担金	760		
			補償費	28,500	(上下水道課) 水道管等移設補償	28,500		
				536,594				
				公共下水道 (雨水) 費				
			給料		4,518	(経理営業課) 一般職給料 1名	4,518	
			手当		4,902	(経理営業課) 扶養手当 地域手当 期末勤勉手当 時間外勤務手当 通勤手当	558 305 2,074 1,932 33	
			法定福利費		1,664	(経理営業課) 職員共済組合負担金 職員厚生会負担金 公務災害補償基金負担金	1,622 28 14	
			委託料		30,000	(上下水道課) 雨水ポンプ場ポンプ増設詳細設計業務委託	30,000	

## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	節	本年度予定額	備 考
			賃借料	300	(上下水道課) 借地代 300
			工事請負費	448,210	(上下水道課) 九百石川雨水路整備工事 446,210 九百石川雨水路ゲート改良工事 2,000
			補償費	47,000	(上下水道課) 通信設備移設補償 47,000
	流域下水道 建設負担金			67,200	
			負担金	67,200	(経理営業課) 木津川上流流域下水道事業建設負担金 67,200
	固定資産 購入費			3,000	
		有形固定資産 購入費		3,000	
			車両運搬具 購入費	3,000	(経理営業課) 公用車購入 3,000
	企業債償 還金			647,914	
		企業債償還 金		647,914	
			下水道事業債元金 償還金	647,914	(経理営業課) 企業債元金償還金 647,914

# 精華町公共下水道事業 特別会計予算附属資料

基本構想	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
基本計画	05 住環境					
施策	02 下水道					
款項目	公共下水道事業費用	営業費用及び営業外費用				
事業名	下水道維持管理事業			所管課等	上下水道部・上下水道課 経理営業課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	下水道使用料	企業債	その他営業収益	その他	一般財源
	1,622,518	599,446	0	1,358	691,903	329,811
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	19-23
1,622,560	△42	-	-			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	使用料	下水道使用料				599,446
	手数料	排水設備等計画確認申請審査及び工事竣工検査手数料				250
	手数料	排水設備工事指定業者登録・更新手数料				30
	雑収益	木津川上流浄化センター花壇管理費				1,073
	雑収益	台帳等コピー代				5

事業目的 及び根拠	<p>下水道本管及び公共汚水ます等の維持管理を継続して行い、適切な汚水処理に努める。 浄化センター運営に係る経費の負担により、安定的な汚水処理や公共用水域の水質の保全を図る。 排水設備計画確認申請における排水設備の工法等の適正な指導を行い、利用者の衛生的かつ快適性のある生活を確保する。</p>
事業内容	<p>○管渠費（473,610千円） 汚水処理等維持管理業務に係る経費 年間予定処理量 3,754,061m<sup>3</sup> ・木津川上流浄化センター維持管理負担金 ・マンホールポンプ維持管理業務委託 ・公共下水道台帳補正業務委託他</p> <p>○普及促進費（290千円） ・公共下水道接続工事普及奨励金</p> <p>○総係費（86,372千円） ・維持管理に係る事務経費及び人件費他</p> <p>○減価償却費他（1,044,196千円） ・建物、構築物、機械及び装置、工具器具備品、流下施設利用権に係る減価償却費 ・資産減耗費及び特別損失</p> <p>○雑支出（18,050千円） ・消費税及び地方消費税他</p>
特記事項	<p>下水道施設や設備の点検実施などにより、適切な維持管理に努める。 事業経費については、引き続きコスト削減に努める。</p>

事業費 の推移 <千円>		R2(実績)	R3(実績)	R4(予算)	R5(予算)	R6(試算)	R6(試算)
	人件費含む	1,518,484	1,478,316	1,622,560	1,622,518	1,625,000	1,625,000
	事業費のみ	1,475,282	1,444,808	1,567,957	1,568,712	1,570,000	1,570,000
	事業費一財	18,397	318,574	319,198	329,811	330,000	330,000

基本構想	02 安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり					
基本計画	05 防災・交通安全					
施策	02 浸水対策					
款項目	公共下水道事業費用	営業費用				
事業名	ポンプ場維持管理・雨水路維持管理事業			所管課等	事業部・建設課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	企業債	その他営業収益	その他	一般財源
	47,847	5,000	0	50	0	42,797
前年度予算額	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	20-21
	35,209	12,638	-	-		
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	国庫補助金	社会資本整備総合交付金				5,000
	雑収益	下粕排水樋門管理負担金				50

事業目的 及び根拠	<p>祝園・下粕ポンプ場を常に良好な状態に維持することにより、非常時における排水ポンプの円滑な運転を図る。 集中豪雨などに備え雨水路施設を常に良好な状態に維持することにより、雨水路の排水能力の確保と環境保全を図る。</p>
--------------	---

事業内容	<p>○ポンプ場維持管理費（27,296千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・祝園・下粕ポンプ場の維持管理に必要な経費（備消耗品費、燃料費、光熱水費、保険料等）</li> <li>・ポンプ場維持管理委託 <ul style="list-style-type: none"> <li>祝園・下粕ポンプ場電気設備点検委託</li> <li>祝園・下粕ポンプ場ポンプ設備点検委託</li> <li>祝園・下粕ポンプ場管理運転委託</li> <li>消防用設備点検委託 他</li> </ul> </li> <li>・ポンプ場修繕 <ul style="list-style-type: none"> <li>下粕ポンプ場中央監視用パソコン交換</li> <li>祝園ポンプ場消防用設備修繕（自動火災報知機）</li> </ul> </li> </ul> <p>○雨水路維持管理費（20,551千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雨水路等除草委託（年2回実施） 九百石川雨水路、菅井雨水路、祝園ポンプ場、下粕ポンプ場</li> <li>・雨水路浚渫委託（年1回実施） 九百石川雨水路、菅井雨水路</li> <li>・雨水路修繕工事 護岸・河床修繕、人孔蓋修繕 5箇所</li> <li>・雨水マンホール蓋修繕計画策定委託（桜が丘・光台・精華台地区） 雨水マンホール蓋調査・診断、修繕計画策定（全2430箇所のうち要対策箇所の抽出） （社会資本整備総合交付金充当予定）</li> </ul>
------	---

特記事項	<p>雨水ポンプ場を常に良好な状態に維持管理することにより、大雨等における浸水被害の軽減及び治水機能の確保を図る。 降雨による浸水被害の軽減及び地域の生活環境の改善を図るため、修繕工事や除草・浚渫等を実施することにより、排水能力の向上と環境保全に努め、治水機能の確保を図る。また、施設の機能維持を図るため、雨水マンホール蓋の修繕計画を策定する。</p>
------	--

事業費 の推移 <千円>		R2(実績)	R3(実績)	R4(予算)	R5(予算)	R6(試算)	R7(試算)
	人件費含む	28,317	29,632	35,209	47,847	48,000	35,000
	事業費のみ	28,317	29,632	35,209	47,847	48,000	35,000
	事業費一財	28,317	29,632	35,209	47,847	48,000	35,000

基本構想	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
基本計画	05 住環境					
施策	02 下水道					
款項目	公共下水道事業費用	営業外費用				
事業名	企業債利息			所管課等	上下水道部・経理営業課	
事業費 予算額 の概要 〈千円〉	今年度予算額	下水道使用料	企業債	その他営業収益	その他	一般財源
	124,367	29,476	0	0	0	94,891
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	23
133,427	△ 9,060	-	-			
主な 特定財源 の内訳 〈千円〉	種別	特定財源名称				財源充当金額
	使用料	下水道使用料				29,476

事業目的 及び根拠	下水道事業債利息償還					
事業内容	<p>○支払利息（124,367千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道事業債の利息償還 <ul style="list-style-type: none"> <li>(公下分)平成4年度～令和3年度許可分 96,440千円</li> <li>令和4年度繰越事業分 1,031千円</li> <li>令和4年度予定事業分 7,568千円</li> <li>(流下分)平成5年度～令和4年度許可分 19,328千円</li> </ul> </li> </ul>					
特記事項	公共下水道建設事業に係る経費を節減するなどにより、企業債の新規借入額の増大を防ぎ利子の縮減を図る。					

事業費 の推移 〈千円〉		R2(実績)	R3(実績)	R4(予算)	R5(予算)	R6(試算)	R7(試算)
	人件費含む	155,027	141,203	133,427	124,367	119,378	115,471
	事業費のみ	155,027	141,203	133,427	124,367	119,378	115,471
	事業費一財	136,772	29,102	101,763	94,891	119,378	115,471



基本構想	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
基本計画	05 住環境					
施策	02 下水道					
款項目	資本的支出	建設改良費及び固定資産購入費				
事業名	建設改良事業・固定資産購入			所管課等	上下水道部・上下水道課 経理営業課	
事業費 予算額 の概要 <千円>	今年度予算額	国庫支出金	企業債	その他	一般財源	内部留保資金
	964,533	302,000	601,300	40,000	21,233	0
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	25-26
1,109,249	△144,716	-	-			
主な 特定財源 の内訳 <千円>	種別	特定財源名称				財源充当金額
	国庫補助金	社会資本整備総合交付金				302,000
	企業債	公共下水道事業債				534,200
	企業債	流域下水道事業債				67,100
	受託事業収入	公共下水道受託事業収入				40,000

事業目的 及び根拠	<p>住民の生活環境の向上及び公共用水域の保全を図るため、公共下水道（污水）未整備地区の整備を行う。 既成市街地の浸水解消を図るため、雨水路の整備を行う。</p>					
事業内容	<p>○公共下水道（污水）費（357,739千円） ・污水管渠整備に係る測量設計業務及び現場技術業務委託 ・污水管渠整備工事 管径φ200～350mm 延長 352m 面積 0.1ha ・水道管移設補償 延長 250m ・污水建設事業に係る職員の人件費等 ・公営企業会計システム改修（インボイス対応）負担金</p> <p>○公共下水道（雨水）費（536,594千円） ・雨水ポンプ場ポンプ増設詳細設計業務委託 ・九百石川2号雨水路整備工事 水路工（□1.8×1.7）延長 62m（JR横断部） ・雨水建設事業に係る職員の人件費等</p> <p>○木津川上流流域下水道事業建設負担金（67,200千円）</p> <p>○固定資産購入費（3,000千円） ・公用車更新（1台）</p>					
特記事項	<p>未整備地区の幹線管渠及び面的整備を行う。 道路管理者と協議を行い、埋設深を浅く埋設できるように検討をするとともに、人孔の種類の変更など引き続きコスト削減に努める。 既成市街地の浸水解消を図るため、九百石川2号雨水路の整備と雨水ポンプ場の増設に向けた設計を行う。</p>					

事業費 の推移 <千円>		R2(実績)	R3(実績)	R4(予算)	R5(予算)	R6(試算)	R7(試算)
	人件費含む	297,922	507,682	1,109,249	964,533	621,700	1,244,600
	事業費のみ	279,624	490,774	1,090,336	944,511	601,600	1,224,500
	事業費一財	28,425	15,699	14,384	21,233	25,000	25,000

基本構想	01 活力あふれ魅力ある学研都市のまちづくり					
基本計画	05 住環境					
施策	02 下水道					
款項目	資本的支出		企業債償還金			
事業名	企業債償還金			所管課等	上下水道部・経理営業課	
事業費 予算額 の概要 〈千円〉	今年度予算額	国庫支出金	企業債	その他	一般財源	内部留保資金
	647,914	0	0	0	340,261	307,653
	前年度予算額	増減額	臨時的経費	経常的経費	予算書 説明頁	26
661,942	△ 14,028	-	-			
主な 特定財源 の内訳 〈千円〉	種別	特定財源名称				財源充当金額

事業目的 及び根拠	下水道事業債元金償還					
事業内容	<p>○企業債償還金（647,914千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道事業債の元金償還 <ul style="list-style-type: none"> <li>（公下分）平成4年度～平成30年度許可分 502,046千円</li> <li>（流下分）平成5年度～平成30年度許可分 145,868千円</li> </ul> </li> </ul>					
特記事項	公共下水道建設事業に係る経費を節減するなどにより、企業債の新規借入額の増大を防ぐ。					

事業費 の推移 〈千円〉		R2(実績)	R3(実績)	R4(予算)	R5(予算)	R6(試算)	R7(試算)
	人件費含む	638,654	660,986	661,942	647,914	636,673	605,331
	事業費のみ	638,654	660,986	661,942	647,914	636,673	605,331
	事業費一財	230,295	254,362	333,555	340,261	636,673	605,331

令和5年度 公共下水道事業予定箇所図



【凡例】  
汚水建設事業 ... 赤色  
雨水建設事業 ... 青色

下粕ポンプ場ポンプ増設詳細設計業務委託

精華第2処理分区整備(下粕・前川)工事

精華11号汚水幹線築造(その9)工事

九百石川2号雨水路整備工事(JR委託)

九百石川2号雨水路整備工事に伴う  
NTT移設補償

精華第14処理分区整備(乾谷その11)工事

精華14-1号汚水幹線築造(その9)工事